

第十回 洩花之能

道成寺

友枝真也

令和5年7月16日(日)

午後1時30分開演

国立能楽堂

対談

『道成寺って
なんだろう』 馬場 あき子
織田 紘二

狂言 萩大名 山本 東次郎

仕舞 羽衣 友枝 昭世

能 道成寺 友枝 真也



対談 道成寺ってなんだろう

馬場 あき子(歌人)
織田 紘二(元国立劇場理事)

狂言 萩大名 シテ大名 山本 東次郎

アテ太郎冠者 山本 凜太郎
アテ亭主 山本 則重

仕舞 羽衣 友枝 昭世

休憩二十分

能 道成寺

前シテ 白拍子
後シテ 蛇体

友枝 真也

ワキ 道成寺の住僧

宝生 欣哉

大鼓 大倉 慶乃助 太鼓 林 雄一郎
小鼓 成田 達志 笛 栗林 祐輔

ワキ連 從僧
ワキ連 從僧

則久 英志
小林 克都

間狂言 道成寺の能力

山本 泰太郎
山本 則孝

地謡

粟谷 充雄 狩野 了一
内田 成信 香川 靖嗣
友枝 雄人 友枝 昭世
金子 敬一郎 大村 定

後見 中村 邦生

粟谷 浩之
佐藤 寛泰

鐘後見

佐々木 多門 谷 友矩 狩野 祐一
大島 輝久 佐藤 陽

終了予定 五時前頃



友枝 真也
ともえだ まこと

1969年東京生まれ。上智大学法学部法律学科卒業。故友枝喜久夫の孫。喜多流十五世宗家故喜多実に入門、友枝昭世に師事。1972年仕舞「月宮殿」にて初舞台。1984年「経政」にて初シテ、2004年「狸々乱」、2008年「道成寺」、2011年「石橋(赤獅子)」、2019年「翁」を披く。「洩花之能」主宰。重要無形文化財総合指定。



山本東次郎
やまもと とくぞう

1937年東京生まれ。三世山本東次郎の長男。1961年に國學院大學日本文学科卒業。1942年に山本会「痿痺」のシテで初舞台。1952年「三番三」、1958年「釣狐」、1971年「花子」を披く。1972年に「獅子舞」を復曲。四世山本東次郎を襲名。1992年芸術選奨文部大臣賞。1994年観世寿夫記念法政大学能楽賞。1998年に紫綬褒章。他受賞多数。2012年重要無形文化財各個認定(人間国宝)。日本芸術院会員。文化功労者。

萩大名(はぎだいみょう) 曲目紹介

上洛中の遠国の大名が太郎冠者の薦めで下京辺の知合いの庭の萩を見物に行きます。その庭では客が和歌を詠むのが恒例となっていますが、無風流な大名はそれを嫌がります。そこで前もって作った歌を大名に覚えさせようとはしますが、それも覚えられないと言います。歌を覚えられない大名に太郎冠者は一計を案じて庭を見物に行きますが…。

道成寺(どうじょうじ)

数ある能の演目の中で大曲の筆頭に挙げられ、また最も大掛かりな曲「道成寺」。クライマックスである「乱拍子」から「鐘入り」は勿論、最初のワキの登場、そして狂言による鐘を吊り上げる場面から異様ともいえる独特の緊張感が一曲を通じて舞台を支配します。能楽に限らず、日本の伝統芸能には所謂「道成寺もの」と呼ばれるジャンルが存在するほど日本の舞台芸術に大きな影響を及ぼしてきました。今回は洩花之能第十回記念に友枝真也が二度目の道成寺に挑戦します。

チケットのご案内

電話予約

4月16日(日)10:00am~

ウェブサイト先行予約

友枝家公式ホームページ「友枝家の能」にて

4月13日(木)7:00am~



SS席 12,000円
S席 11,000円
A席 10,000円
B席 8,000円
C席 6,000円
D席 4,000円

チケットの申し込み・お問い合わせ
洩花之能事務局 03-3590-1802

またはウェブサイト

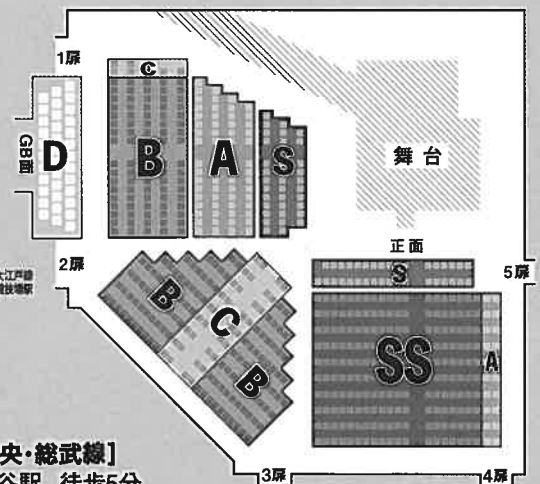
「友枝家の能」(QRコードをご利用ください)からお申し込み・お問合せいただけます。

<https://tomoeda-kai.com/>

会場

国立能楽堂

〒150-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
Tel 03-3423-1231(代表)
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>



【JR中央・総武線】
千駄ヶ谷駅 徒歩5分

【地下鉄】

大江戸線/国立競技場駅 A4出口 徒歩5分
副都心線/北参道駅 出口1 徒歩7分